



9/18

境一中が東関東吹奏楽コンクールで銀賞を受賞

境一中吹奏楽部が東関東吹奏楽コンクール中学校の部B部門に出場しました。本大会はコロナ禍のため無観客の開催となりましたが、境一中吹奏楽部の皆さんは茨城会場となった、ザ・ヒロサワ・シティ会館で堂々の演奏を披露し、銀賞に輝きました。



境一中吹奏楽部の皆さん、銀賞おめでとうございます

9/9

国土強靱化担当棚橋大臣にオンライン要望活動を行いました

境町は坂東市と五霞町の三市町合同で、国土強靱化担当棚橋泰文大臣に、大雨による水害を防ぐための整備について要望活動を実施しました。
 新型コロナの緊急事態宣言下であることから要望活動はオンラインで行われ、橋本正裕町長は境町を大雨の水害から守るため、染谷川の改修および長井戸沼湛水防除機場の能力向上について要望を行いました。棚橋大臣からは「近年50年に一度クラスの大雨が頻繁に発生しており、水害に備えしっかりと対処していきたい」と力強い回答がありました。



オンラインで行われた要望活動

9/28

境町がホストタウン功労者表彰を受けました

2020東京五輪でアルゼンチン共和国のホストタウンを務めた境町と功労者の2名が、内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局より、ホストタウン功労者表彰を贈られました。コロナ禍のため授賞式はオンラインで行われ、境町役場五輪担当者と、ホストタウン功労賞の受賞者である境町事前キャンプボランティア委員長の中村浩保さん、アルゼンチンとの交流のきっかけとなった幕末の藩士野本俊作さんのひ孫である野本勇作さんのお二人が出席されました。



中村浩保さん(右)、野本勇作さん(左)が出席され、受賞を喜びました

9/17

境小6年生がハワイ・ノエラニ小学校とオンラインで交流

境町は平成30年9月にハワイのホノルル市と友好都市協定を結び、令和元年12月にはホノルル市のアリアマヌ中学校と境一中・二中が姉妹校協定を締結しています。
 境町の小学校でもハワイの小学校との姉妹校協定締結に向け、ホノルル市のノエラニ小学校と境町立境小学校の両校の交流を深めています。9月17日(金)その一環として、オンラインの交流会を行いました。
 交流会に参加した境小の6年生は、好きな給食や、人気の映画などの紹介を行い、ノエラニ小の生徒からの質問にも英語で答えるなどお互いに交流を深めました。



児童たちは質問に答えながら親交を深めました

隈研吾建築×境町出身アーティスト



境町アートプロジェクト
第一弾

芋づる画廊

平日11:00~17:00
土日祝10:00~18:00
定休日:火曜

国際的な建築家、隈研吾氏の設計によって坂花町に完成した「S-ブランド」内で、境町出身のアーティスト内海聖史さん・卯野和宏さんの作品を展示する「芋づる画廊」が始まりました。「S-ブランド」には、境町の新しい特産品、干し芋を使ったスイーツやドリンクが楽しめる、干し芋専門カフェ「HOSHIIMONO 100Café (ホシイモノヒヤッカフェ)」が設置され、一流の建築と美味しい干し芋、そしてアートを身近に気軽に体験できる憩いの空間が新しく境町に誕生しました。

芋づる画廊アーティストをご紹介します

リアリズム表現の実力派
卯野和宏さん



1978年
茨城県生まれ境町育ち
2004年
武蔵野美術大学大学院美術専攻油絵コース修了
作品収蔵:鶴の来る町ミュージアム/ホキ美術館他多数
著書:美しい女性を描く 写実画家から学ぶドロッキ・デッサン・作品制作

日本橋三越や高島屋等の有名ギャラリーで多数個展を開催する、写実的絵画の実力派として有名な卯野さん。広報さかい令和2年9・10月号「情熱境」では、卯野さんのインタビューを掲載しています。

パブリックアートの旗手
内海聖史さん



1977年
茨城県境町生まれ
2002年
多摩美術大学大学院美術研究科修了
設置作品:パレスホテル東京/虎ノ門ヒルズ/三井ガーデンホテル豊洲ベイサイドクロス等多数

全国の有名施設に数多くの作品を設置する内海さんは、美しい色合いの作品が特徴です。境町を走る自動運転バス「さかいアルマ」のデザインも手掛けてくれました。

S-ブランド内
「芋づる画廊」
境町(坂花町)1459-1



自動運転バス
「干し芋カフェ」下車
朝日バス
「坂花町」下車

